

シェアリングエコノミー の課題と発展

2021年7月11日

AT0850 つる

目次

1. シェアリングエコノミーの課題
2. 事例
3. シェアリングエコノミーの課題

概要

現代はインターネットが普及している。それを利用してシェアリングエコノミーはビジネスとして発展している。

しかし、新しく生まれたビジネスなので課題も多く存在している。したがって、さらなる発展には課題と向き合っていく必要がある。

目的

- シェアリングエコノミーが発展する上での課題は何か明らかにし、解決することの重要性

1. シェアリングエコノミーの課題

- 情報の非対称性問題[5][6]

→市場の正常な取引を妨害

- 法的整備が整っていない[4]

→労働者であるのに法的保護を受けられない状況

- 取引する相手を信頼する難しさ[8]

→知らない相手と取引するリスク

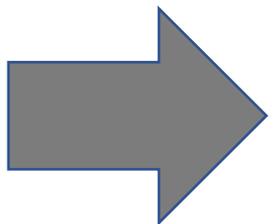
2. 事例

スキルのシェア

- 相手が威圧的
- 期日が守られるとは限らない
- 感情の行き違い

モノ・空間のシェア

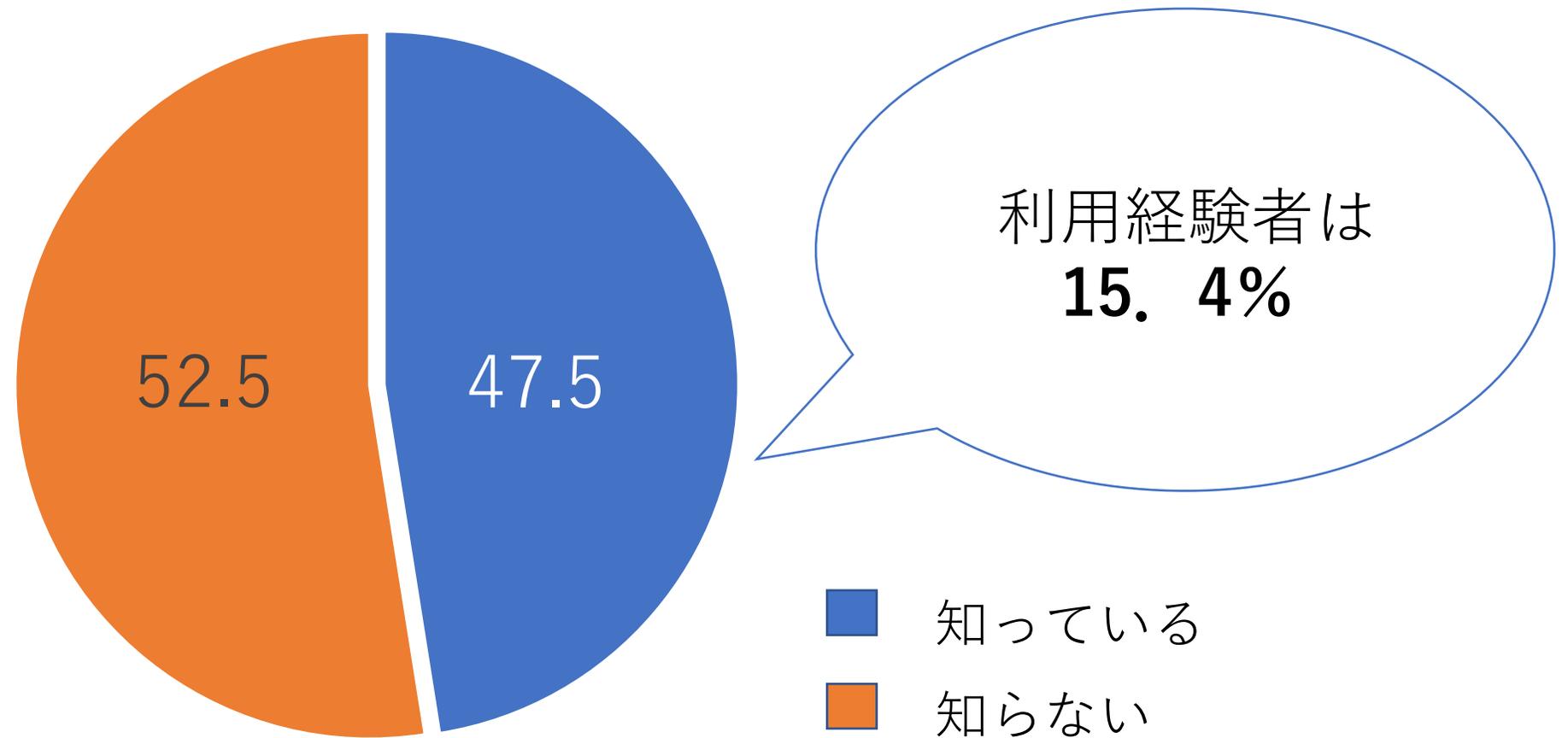
- 届いたモノが偽物だった
- 借りた場所がサイトでの写真と異なっていた
- 民泊利用で、受け渡し場所に鍵が無かった



利用者だけでなく、貸し出した側でもモノが壊されるなどのトラブルがある [3]

3. シェアリングエコノミーの現状

- 認知度 [2]



3. シェアリングエコノミーの現状

- 利用経験者の年代

→10代～70代の中で、

20代と30代の若年層が6割を占めている[2]

3. シェアリングエコノミーの現状

- シェアリングエコノミーの役割

①**遊休資産**の活用

②**地域社会**の活性化[1][7]

③環境に優しい

④**経済圏**の創出[6]

参考文献

- [1] 一般社団法人シェアリングエコノミー協会. <https://sharing-economy.jp/ja/> (最終閲覧日7月12日)
- [2] 国内シェアリングエコノミーに関する意識調査2019,PWC, <https://www.pwc.com/jp/ja/knowledge/thoughtleadership/sharing-economy1907.html> (最終閲覧日7月12日)
- [3] シェアリングトラブル多発、納期遅れもやもや、サイト写真と相違、言葉が威圧的—相手も個人、信頼関係どう築く (生活), 日本経済新聞, 2020-01, 夕刊, pp.5
- [4] 川上資人,シェアリングエコノミーに関する法的課題(諸外国におけるシェアリングエコノミー), Business labor trend,2017

参考文献

- [5] 中川正悦郎, シェアリングエコノミーに対する消費者の知覚リスク・知覚ベネフィットが態度と利用意図に及ぼす影：民泊サービスを対象として, 亜細亜大学経営論集53(2), 2018.
- [6] 柴田怜, シェアリングサービスの普及に伴う経済圏の創出と諸課題, 聖学院大学論叢, 2020-03, p57-71.
- [7] 野田哲夫, 田中哲也, 王皓, 泉洋一, 角南英郎, 野澤功平, 地方におけるシェアリングエコノミー政策の展開と課題, 経済科学論集45, 2019-03, p.1-29.
- [8] 酒井理, 日本におけるシェアリングビジネスの課題, 法政大学キャリアデザイン学部紀要, 2015-03, pp117-132

進捗状況・今後

- 課題について重点的に調べて、現在それを解決しようとしている動きを調べた。
- 課題の解決に向けてどのような方法があるかさらに調べる